



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「ともに、光の中を歩もう」 “Let Us Walk in the Light - Together”
アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題 「2022年に向けて“心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ”
“Healthy mind & healthy body make healthy club”

中部部長主題 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」

金沢川クラブ会長主題 「ワイズの輪を広げよう！」

会長：北 肇夫，副会長・会計：澤瀬 諭，書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句：キリストは神の真実を現すために、割礼ある者たちに仕える者となられたのです。
それは、先祖たちに対する約束を確証されるためであり、異邦人が神をその憐みのゆえにたたえる
ようになるためです。 新共同訳聖書 ローマの信徒への手紙 15章 8節～9節

2017年9月強調月間

Menettes

各クラブメネット例会を企画し、メネットの参加を促しましょう。国内プロジェクトへの理解を深めま
しょう。 中道京子メネット事業主任（神戸クラブ）

☆☆☆9月第一例会案内☆☆☆

メネット強調月間特別例会

日時：9月24日(日)12:30～16:00

(現地集合 12:30、現地解散)

会場：金沢港・大野町ヤマト糰パーク内醬蔵(ヒシク
ラ)で昼食、からくり記念館などを見学。

会費：3,000円(昼食代・入館料込、学生以下
は実費)

準備：平口ワイズ

プログラム

司会：竹中ワイズ

開会・点鐘：北会長

ワイズソング：一同

今月の聖句：司会者

ゲスト紹介：司会者

今月のハッピーバスデイ：北会長

該当者なし。

食前の感謝：平口ワイズ

—— 会 食 ——

事業委員会報告：各委員

ニコニコタイム：澤瀬ワイズ

閉会点鐘：北会長

昼食後、付近の施設を見学・散策。

*例会に使用済み切手、アル缶、ウエス用布製品を
ご持参下さい。

☆☆☆8月例会報告☆☆☆

[第一例会] 8月10日(木) 19:00～21:00、ホテル金沢、卓
話「プロ英語が仆 4年目～金沢を語る～」菱田昭氏(英
語通訳案内士)、ゲスト参加者/菱田陽子氏・森永壽久
氏・北口三知子 (ステージネーム：鈴木三知子、改
め Michiko Key)、会員・メネット参加者/北・澤瀬・澤瀬
メネット・竹中・平口。[第二例会] 7月27日(木)19:00～
21:15、竹中チャペル、参加者/北・澤瀬・竹中・平口。

中部部会・金沢クラブ創立70周年記念例会 9月18
日(月・祝)、金沢ニューグランドホテル。

10月第一例会(ハッピーキュー特別例会) 10月9日(日)、
11:00～14:00、松任海浜公園(CCZ)。

今月の聖句について 15章7節～13節は、福音がユ
ダヤ人と異邦人の両方のためにあることを説き、「希
望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる
喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によ
って希望に満ちあふれさせてくださるように。」と結
んでいる。当時におけるユダヤ人と非ユダヤ人との間の
問題に限らず、現代における異文化摩擦や排外的な
動きを克服するという点からも、「ローマの信徒への手
紙」は示唆的な内容を含んでいる。(平口)

10月の当番 司会：竹中、準備：澤瀬

《金沢YMCAのホームページ》

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/index.html>

| 当クラブ | 8月出席者 | 8月出席率(正会員) | B Fポイント | ニコニコタイム |
|---------|---------|------------|---------------|-------------|
| 正会員 4名 | 正会員 4名 | 4÷4×100 | 前月繰越切手 3,572g | 前月累計 0円 |
| 広義会員 0名 | 功労会員 0名 | | 8月分切手 0g | 8月 6,950円 |
| 功労会員 1名 | メネット 1名 | メーキャップ 0名 | 今年度累計 | |
| | ビジター 0名 | | 切手 3,572g | |
| | ゲスト 4名 | | 現金 0円 | |
| 合計 5名 | 9名 | 100% | | 今期累計 6,950円 |

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 8月第一例会報告 ◆

平口 哲夫

8月10日(木)、ホテル金沢にて開催の8月第一例会

では、菱田昭氏が「プロ英語が14年目～金沢を語る～」と題して卓話。

菱田氏は南山大学経済学部の学生のときに米ユタ大学サマースクールに参加、米国横断旅行など、海外志向



(菱田昭氏と陽子夫人)

が強く、陶磁器メーカーのニッコーに入社してからはニューヨーク事務所に勤務したり、アルジェリアやパリに駐在したり、韓国・中国・台湾・シンガポール・米国へ営業出張したりなど、豊かな海外経験をお持ちである。

会社を退職してからは、その経験を活かして北陸学院大学短期大学部非常勤講師として貿易実務や商業英語を担当、2014年には英語通訳案内士の資格を取得。その国家試験は難関で、6年がかりで合格したときは71歳になっていたのに、ガイト'依頼はないと思っていたけれど、予想に反して年を追うごとに依頼が増加し、3年目には80件にもなったそうである。これは、外国人に金沢のことを紹介するとき、金沢が世界的にみて特別な都市であることに加えて、西洋文化の中で過ごした体験が外からの視点で金沢を説明するのに大いに役立っていることによる、と考えるようになったと、菱田氏は述べておられた。

卓話で紹介された金沢案内は日本語によるものであったが、借り物ではなく独自の発想で構成されたものだけに、金沢育ちの者にも面白く感じられた。



◆ 金沢 YMCA わいわい農園便り ◆

2017年6～8月

地域奉仕・環境事業委員長 北 肇夫

2017年度の“金沢 YMCA わいわい農園体験”は、登録者13名(金沢 YMCA2名、金沢クラブ6名、金沢犀川クラブ5名)でスタートした。昨年度、北陸学院では獣害対策として全農園区画に簡易フェンスの敷設を行い、さらに今年度、フェンスに沿って電気柵の設置に踏み込んだ。年々増加してきたイノシシやライグマなどの被害を食い止めるためである。

今シーズンの作付け作物は、越前大野のサトモ、源助大根、エダマメのほか、草花ではアフリカンマリゴールド(万寿菊)やジニア(百日草)、ハーブ(香草)ではバジルが挙げられる。

今後、農園体験が皆さんに楽しんでいただけるものとなり、学童や教諭、学生との交流の場に発展してゆけばと願っている。



(6月15日、サトモの植え付け、除草・灌水作業)

◆ 愛犬リタの思い出(最終回) ◆

澤瀬 論

私の家の後ろは遊歩道になっていて、今朝も愛犬家の方たちが散歩している、いつもの光景がみられる。犬に引っ張られながら歩く高齢者や、自転車で散歩する姿とさまざまな中で、気になるのが糞の始末。それ用の袋やシャベルを持たずに散歩している人、持っただけのポーズだけの人々を時々目にする。とても残念に思うと同時に腹立たしくもなる。遊歩道のところどころに市が立てた、糞の始末をするよう注意を喚起する看板があるのに…。犬を飼う最低のマナーを守ってほしいものである。

さて、私の犬を飼っていた時のエピソードの一端を何回か書かせていただいた。妻と二人だけの生活が10年もたつと、会話も少なくなるので、今こそ犬でもおれば時々思うことがある。散歩する時間はたっぷりあるのだから…。ただ、自分の年齢を考えると、たぶん犬の方が長生きするのではと思い、それもままならない歯がゆい気持ちでいる今日この頃である。

◆ ロシア・バルト海クルーズ体験記(6) ◆

平口 哲夫



上掲の写真は、2015年8月25日、エストニアのタリン旧市街ラエコヤ広場に面する薬局の前で撮ったもの。このAptekという店は、現存薬局としてはヨーロッパ最古、1422年創立とのこと。右掲の写真はタリン旧市街観光の現地ガイドさんと並んで撮ったもの。(つづく)

